

北海道銀杏会 第19回講演会

日時 2014年8月29日(金) 18時30分～20時35分

場所 札幌すみれホテル 4階「コスモス」

講師 放送局アナウンサー 高橋 美鈴 様

本日は、朝のニュース番組などのアナウンサーとして、皆様お馴染みの高橋美鈴様を講師にお迎えし、「伝わる音声表現」と題してご講演をいただきました。

高橋アナウンサーは「きちんと準備し、伝えたいことを伝える」ことを、いつも心掛けていらっしゃるそうです。今回のお話は、アナウンサーの立場より、“伝えたいこと”を“音声を媒体”として“聞き手”に理解してもらうために、如何に準備をし、どのような点に気を付けて、また苦勞されているかという大変興味深い内容でした。ニュースとナレーション（語り）では伝えるということ自体には変わりはないのですが、伝える内容に相応しい伝え方で臨むなど、プロの奥深さに本当に感心させられました。

講演会のなかでは、「読む」ことの難しさを実感した実践トレーニングがありました。また今回は、会員のご家族も参加され、高橋アナウンサーの明るいお人柄もあり、なごやかな雰囲気の中、あっという間に講演会の終了を迎えました。

ご講演いただきました高橋アナウンサーとご参加された会員ならびにご家族の皆様に、厚くお礼申し上げます。

1. ニュースを伝える

(1) 作業の手順

(2) ニュースの基本 = 「耳できいて意味がきちんと伝わる」こと

(3) 実践トレーニング～アクセントやイントネーションの大切さ

2. 奥深き「語り」の世界

(1) 番組の世界観とメッセージを伝える「語り」

(2) ナレーションの心構え～「取材」「準備」「音声化」

(3) 「文体」の重要性

(文責 渡辺知博)